

“捨てる”から“つなぐ”毎日へ。

HOT PRESS

Vol.706 July 16, 2025



イオンはサーキュラーエコノミー®の実現を目指しています。

イオンは2030年までに使い捨てプラスチックの使用量を半減する目標を掲げ、店舗を起点とした資源循環モデルの構築に取り組んでいます。お客さまが店舗の回収ボックスに持ち込まれたペットボトルをリサイクルし、トップバリュ商品として再製品化する「ボトルtoボトル」を推進。2025年6月には千葉市と連携協定を締結し、2026年度から、千葉市が回収した約1,000トンのペットボトルを市内のイオン店舗で販売するペットボトル商品として再循環する計画です。今後もイオンは地域との連携を進め、お客さまとともに循環型社会の実現を目指してまいります。

※製品、素材、資源の価値を可能な限り長く保全・維持し、廃棄物の発生を最小化する経済システム



千葉市 AEON



千葉市と連携協定締結